

第 17 回 建設工学科 学生連絡協議会 議事録 (案)

日 時： 2013(H25)年 12 月 10 日 (火) 18:00～19:00

場 所： 建設工学科 2 階会議室

司 会： 山辺 (学生連絡協議会)

記 録： 牧 (1 年担任)

出席者：

学生：栗原 (M2)，飛田 (M1)，金富 (B4)，七宮・古川 (B3)，笠原・関本 (B2)，本田・武者 (B1)

教員：鈴木 (副学科長，建物 WG)，桑野 (4 年担任)，松本 (3 年担任)，山辺 (2 年担任，学生連絡協議会)，牧 (1 年担任，カリキュラム委員)

議 事：

1. 前回第 16 回学生連絡協議会 (2013.2.4 実施) 議事録の確認

第 16 回学生連絡協議会の議事録が確認された。

2. 前回要望事項・懸案事項への対応状況について (報告ならびに継続事項)

2-1. 1 号棟～2 号棟間の非常口・非常階段

2 階の 2 号棟側の扉がロックされて動かないことがあった。階段付近の照明を整備してほしい。

→ 照明が付いているが，もし壊れていたら学科事務室へ連絡のこと。

→ 2 年後に 2 号棟が改修されるので，扉の修理は改修まで待つてほしい。

2-2. 総合研究棟 1 階ロビーの人感知照明

人感知照明の時間が短すぎてすぐに暗くなる。

→ 前協議会の川本先生から未報告のため，後日確認して報告する。

2-3. 建設棟 2 階レポートボックス

一部のカエシが破損している。

→ レポートボックスのカエシが 5 個破損していたため，修理した。

2-4. 無線 LAN (su-wireless)

教室以外の建物内で su-wireless が使えるようにしてほしい。

→ 建設工学科独自の LAN を構築しているため，su-wireless の導入は技術的に難しい。

2-5. 図書館の土日利用

試験期間中は開館時間を延長してほしい。

→ 前協議会の川本先生から未報告のため，後日確認して報告する。

2-6. 屋外の銀杏

水道場に種以外の部分を捨てるため匂いがする。

→ 解決済み。

2-7. 並行講義

並行講義で採点や結果の取り扱いに差はないか。レポート提出メ切りがクラス間で異なることがあった。

→ 並行講義は、来年度入学生から廃止する予定である旨がカリキュラム委員から報告された。

2-8. 建築系科目の時間割

「建築法規・建築行政」と「構造力学Ⅱ（必修）」が同一時間帯。

→ H25 年度時間割にて解消済み。

2-9. 建築の卒業設計

建築の卒業設計はないのかという質問に対して、低学年のうちにキャリアパスを示すなど、学科としての対応が必要ということになった。

→ 建築教育担当の先生方の方で個別に相談に応じているが、学科としてキャリアパスを提示するまでには至っておらず、今後検討が必要。

2-10. 32 番教室の机と椅子の破損

前から 7 列目（柱のちょっと前）、窓側の左から 2 番目のイスが割れている。

→ 早急に対応する。協議会終了後に現地を確認し、学務係に修理を依頼した。

2-11. 学生駐車場の施錠時刻の掲示

施錠時間帯を掲示しておいてほしい。

→ 前協議会の川本先生から未報告のため、後日確認して報告する。

2-12. 建設棟～応化棟間の屋外ベンチの破損

建設棟と応化棟の間の屋外ベンチが破損している。

→ 対応済み。

2-13. 1 号棟の自動ドアの安全性

1 号棟の自動ドアは夜間でも開閉可能であるが、安全性に問題はないか。

→ 対応済みであるが、イレギュラーな利用を見かけたら、できるだけ注意を促してほしい。

3. 新規事項

3-1. 教員側からの報告事項

- ・今後の学内建物の改修予定に関して報告された。
- ・4階ゼミ室で無線 LAN が使えない件は、すでに対応済み。
- ・レポートボックスを壊さないでほしい、見かけたら注意してほしい（自動ドアの利用も同じ）。

3-2. 学生側からの意見

- ・学生：ラウンジの数を増やしてほしい。建設棟内に自習できる部屋を増やしてほしい。

- 教員：現在予約制としているラウンジを解放できるかどうか検討する。
- ・学生：カードキーを3年後期から配布してほしい（テーマ研究Ⅱで必要）。
 - 教員：4年生以上と同様に、各研究室にて対応する。
- ・学生：一部の数学系科目において、難易度が昨年に比べて格段に上がっていてついていけない。
 - 教員：非常勤講師による講義であるので、カリキュラム委員から先生ご本人に状況を確認する。
- ・学生：一部の専門科目において、スクリーンとホワイトボードの併用方法に問題がある。
 - 教員：できれば、講義中のその場で先生に対して要望してほしい。

4. その他

今年度就職担当（桑野先生）および次年度就職担当（松本先生）から、就職活動に関して以下のコメントがあった。

4-1. 今年度の就職活動に関して

- ・個人の意向次第ではあるが、ものづくりへもっと関与してもらいたい。
- ・今年度の状況を見ると、企業の求人意欲が非常に高まってきている。
- ・大学院への進学も選択肢に入れておいてもらいたい。

4-2. 来年度の就職活動に向けて

- ・今年度は12月から企業と学生との接触が解禁された（来年度は年明け3月の予定：現2年生）。
- ・学科の就職担当は最初の窓口となり、その後は学生と企業とのやり取りが中心となる。
- ・企業によっては大学からの推薦状が必要な場合があり、推薦状は学科側で対応する。
- ・概略スケジュールとしては、5月～公務員試験の開始、6～8月に企業からの内々定、8月に大学院入試が実施される。
- ・夏になってもまだ採用活動を継続している企業もあるので、思うように内々定が出なくても、就職担当に相談してみてほしい。公務員試験の結果が発表された後に採用を行う企業もある。
- ・土木系でない企業を目指す人は、それなりに準備しておく必要がある。

以上